



フタヒの星。

【シリーズ障害者の就労事例】4

働き盛りが、突如倒れる。

目を覚ました時に感じる、無力感、やるせなさ。家族にかかる負担。

高次脳機能障害を負った黒崎さんを救ったのは、やはり「働くこと」だった。

いや、救ったのではない。黒崎さんは、自ら切り開いたのだ。

KOTONONE
Series of Stories
vol.4



高次脳機能障害を乗り越える、
黒崎信弘さんと典子さん

編集部=文
text by Kotonone
信澤邦彦=写真
photograph by Kunihiko Nobusawa